

3 地域と協力する

お客さま・地域と省資源活動

イズミでは行政や環境保全を推進する団体のみならず、との連携を進めながら、環境保全に取り組んできました。店頭回収ボックスや古紙回収ステーション「エコ・ステ」は、お客さまに負担をお掛けせずリサイクルを進められる設備です。また、お買物袋持参運動には20年以上継続

して取り組み、2016年度の持参率は64.3%と6割を超えるほどお客さまに浸透しています。ご希望の方のみにレジ袋を有償で配布している広島県や山口県、大分県、出雲市、熊本市などでは、その収益金を地元に還元中です。今後も継続して、確実に省資源活動の輪を広げていきます。

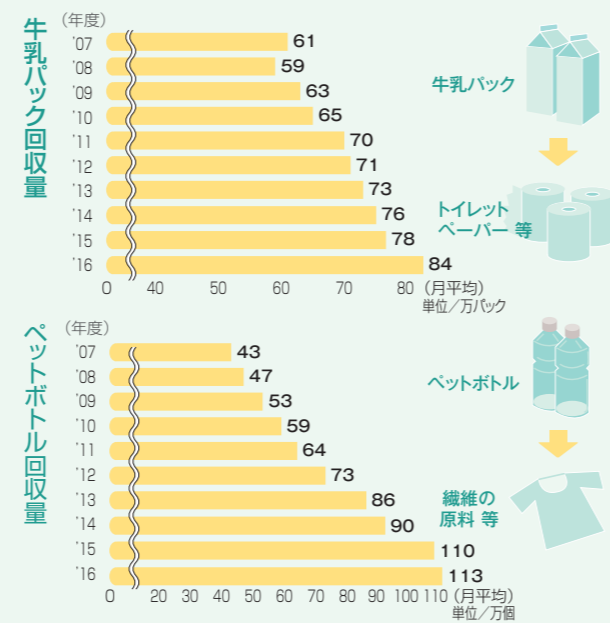
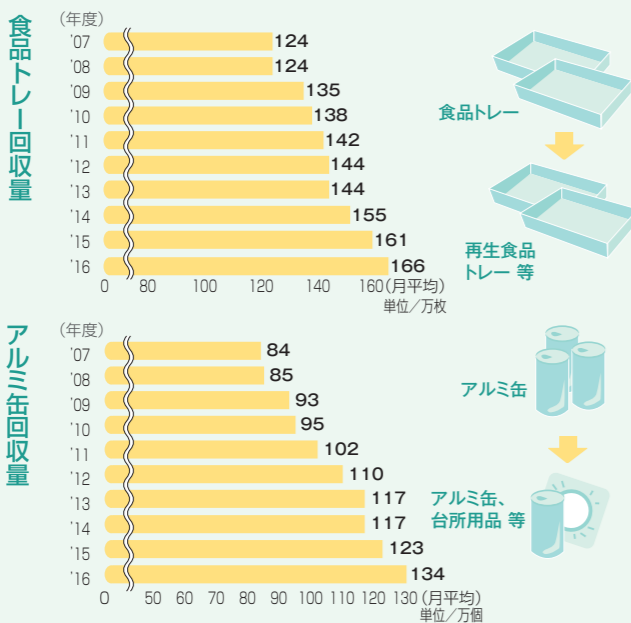


食品トレーなどを入れる回収ボックス

回収ボックスで省資源活動

「ゆめタウン」「ゆめマート」全店の店頭には、牛乳パックや食品トレー、ペットボトル、アルミ缶などの回収ボックスを設置しています。お買物のついでに気軽にトレーなどをご持参いただける、地域のリサイクルステーションとして好評です。リサイクル意識の高まりを受けて省資源活動への参加者が増え、回収量は年々増加中です。

店頭での容器回収量



お得な回収ポイント「エコ・ステ」

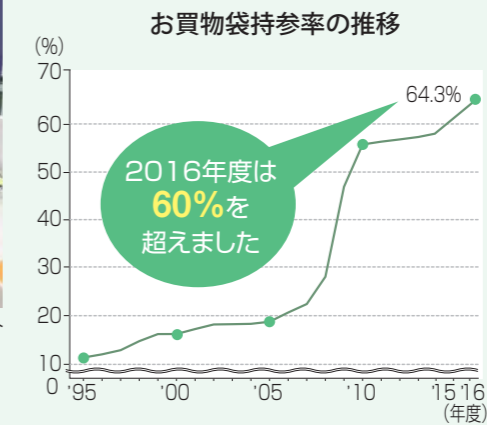
お買物の際に新聞や雑誌などの紙類をご持参いただき、その重量に応じてポイントを差し上げるのが古紙回収ステーション「エコ・ステ」です。ポイントがお買物に利用できる「お得なリサイクル活動」としてお客さまに人気です。2010年から導入をはじめ、現在では59店舗に設置されています。「ゆめタウン徳島」ではスチール缶も回収中です。



駐車場に設置された「エコ・ステ」



ギフト売場でエコ包装を紹介



レジ袋や包装資材を削減

イズミではギフト売場で、のし紙や包装紙などを省略したエコ(簡易)包装を推進しています。お客さまのご協力を得て、2016年度は夏のギフト71.8%、冬のギフト73.2%に広がりました。レジ袋の削減には、各地の行政や市民団体と共に取り組んでいます。20年以上継続して呼び掛けを行い、現在では、お買物袋持参率は6割を超えています。

はつかいち環境フェスタ2016

2016年10月2日に「はつかいち環境フェスタ2016」が開催されました。会場は「ゆめタウン廿日市」に隣接した「ゆめ桜公園」。多くの企業や団体が出展し、参加体験コーナーやリサイクルマーケットなどに多数の市民が来場されました。店内でも環境啓発ポスターなどの展示や表彰式が行われ、楽しく省エネ意識を高めました。



多数の参加者でにぎわう会場



廿日市発祥のけん玉体験コーナーも

環境美化へ各地で清掃活動

各地の店舗やイズミ本社周辺で、従業員の自主参加による清掃活動を行っています。空き缶やタバコの吸い殻などを拾い、環境整備に貢献。行政や市民と一緒に、清掃デーなどにも継続的に参加しています。2016年にオープンした「ゆめタウン徳山」の従業員も、近隣の公園で清掃を行うなど、地道に取り組んでいます。



「ゆめタウン徳山」従業員が清掃

不要な衣料品を引取り

お客さまが着用しなくなったシャツやジャケットなどを、最大10点までお引取りするキャンペーンを開催しました。不要な衣料品をご持参くださった方には、500円分のクーポン券を3枚贈呈。お預かりした衣料品はリユースやリサイクルなどで有効活用しました。



たくさんのお客さまが参加